

様式第十五

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の届出書

令和7年4月21日

岐阜県知事 殿

工事主 住所 高山市上岡本町7丁目468  
氏名 飛驒 清見

宅地造成及び特定盛土等規制法 {第21条第1項  
第40条第1項} の規定により、下記の工事について届  
け出ます。

記

1 工事施行者住所氏名	岐阜県岐阜市〇〇番地×× 株式会社△△ 代表取締役 岐阜 太郎	
2 工事を行っている土地の 所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	〒509-2501 岐阜県下呂市萩原町山之口〇〇番地△△、〇〇番地×× (緯度：35度95分44.2秒、経度：137度19分43.7秒)	
3 工事を行っている 土地の面積	4,264.0平方メートル	
4 盛土のタイプ	平地盛土 ・ 腹付け盛土 ・ 谷埋め盛土	
5 盛土又は切土の高さ	14.6メートル	
6 盛土又は切土をする 土地の面積	4,264.03平方メートル	
7 盛土又は切土の土量	盛土	31,127.2立方メートル
	切土	15.0立方メートル
8 工事着手年月日	平成31年4月16日	
9 工事完了予定年月日	令和7年5月31日	
10 工事の進捗状況	例) 残土処分場 (進捗率：〇〇%)	

[注意]

- 1 工事主又は1欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。
- 2 2欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。
- 3 4欄は、該当する盛土のタイプに○印を付してください (複数選択可)

様式第十六

土石の堆積に関する工事の届出書

令和7年4月1日

岐阜県知事 殿

工事主 住所 岐阜市藪田南2-1-1  
氏名 株式会社 ○○  
代表取締役 岐阜 太郎

宅地造成及び特定盛土等規制法 {第21条第1項}  
{第40条第1項}の規定により、下記の工事について届  
け出ます。

記

1 工事施行者住所氏名	岐阜県岐阜市○○番地×× 株式会社○○ 代表取締役 岐阜 太郎
2 工事をしている土地の 所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	〒501-1314 岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲名礼○○番地△△、○○番地□ (緯度:35度52分68.4秒、経度:136度60分70.3秒)
3 工事をしている 土地の面積	2,878.06 平方メートル
4 土石の堆積の 最大堆積高さ	10.0 メートル
5 土石の堆積を行う 土地の面積	2,878.06 平方メートル
6 土石の堆積の 最大堆積土量	3,390.7 立方メートル
7 工事着手年月日	令和6年10月1日
8 工事完了予定年月日	令和7年10月1日
9 工事の進捗状況	例) ○○工事に発生した土石の堆積を行っている。

[注意]

- 1 工事主又は1欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。
- 2 2欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。

# 21日以内の届出書の作成例について

別添

## 「宅地造成等工事規制区域」「特定盛土等規制区域」ともに下図の

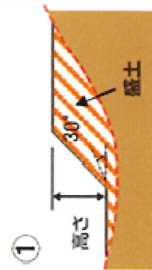
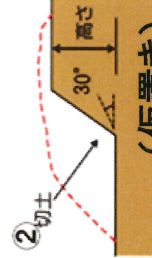
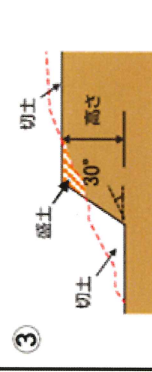

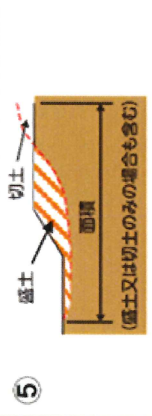
**黒文字** の規模を超える行為を行っている場合は、「1 届出書」が必須です。

**白文字** の規模を超える行為を行っている場合は、「1 届出書」に加えて「2 添付図面」「3 申請地及びその周辺の写真」の添付が必要です。

### 許可対象

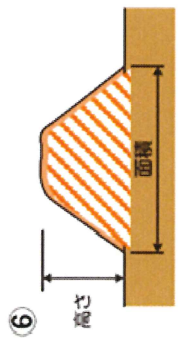

**黒文字** 宅地造成等工事規制区域 **白文字** 特定盛土等規制区域 (黒文字から白文字の間は届出)

#### ■ 土地の形質の変更(盛土・切土)

<p>①</p>  <p>盛土で高さが <b>1m超 2m超</b> の崖※を生じるもの</p>	<p>②切土 (仮置き)</p>  <p>切土で高さが <b>2m超 5m超</b> の崖※を生じるもの</p>	<p>③</p>  <p>盛土と切土を同時に行い、高さが <b>2m超 5m超</b> の崖※を生じるもの(①、②を除く)</p>	<p>④</p>  <p>盛土で高さが <b>2m超 5m超</b> となるもの(①、③を除く)</p>	<p>⑤</p>  <p>盛土又は切土をする土地の面積が <b>500㎡超 3,000㎡超</b> かつ標高差が30cm超となるもの※3 (①~④を除く)</p>
---	---	--	--	--

※2「崖」とは、地表面が水平面に対し30度を超える角度をなす土地で、硬岩盤(風化の著しいものを除く)以外のものをいいます。

#### ■ 一時的な土石の堆積

<p>⑥</p>  <p>最大時に堆積する高さが <b>2m超 5m超</b> かつ面積が <b>300㎡超</b> となるもの</p>	<p>⑦</p>  <p>最大時に堆積する標高差30cm超 かつ面積が <b>3,000㎡超 500㎡超</b> となるもの※3</p>
---	---

※3 図5、⑦の面積には、標高差30cm以下の盛土・切土又は土石の堆積を行う面積は含みません。

# 21日以内の届出書の作成例について

## □届出書

「○」：必須 「△」：白文字 特定盛土等規制区域の許可対象となる規模を超える場合に添付

番号	書類の名称	内容等	添付の有無	該当ページ
1	届出書	・届出者、工事の概要等を記載	○	盛土・切土 一時的な土石の堆積：3ページ 盛土・切土 一時的な土石の堆積：4ページ
2	添付図面	下記参照	△	盛土・切土 一時的な土石の堆積：5ページ 盛土・切土 一時的な土石の堆積：6ページ
3	申請地及びその周辺の写真	・対象箇所やその周辺、申請箇所の境界が分かる写真等	△	共通：7ページ

※代理申請の場合は、「委任状」（参考様式：事務申請等マニュアルP144）を追加で添付してください。

## □添付図面

番号	図面の名称	明示すべき主な事項	参考縮尺	該当ページ
1	位置図	・方位、道路及び目標となる地物	1/10,000以上	
2	地形図	・方位及び土地の境界線（赤枠で囲むこと） [土地の形質変更] ・方位及び土地の境界線並びに、盛土又は切土をする土地の部分 ・崖、擁壁、崖面崩壊防止施設、排水施設及び地滑り抑ぐい又は グラウンドアンカーその他の土留の位置（該当あれば） [土石の堆積] ・方位及び土地の境界線 ・勾配が10分の1を超える土地における堆積した土石の崩壊を防止 するための措置を講ずる位置及び当該措置の内容（該当あれば） ・空地の位置、柵その他これに類するものを設置する位置、雨水そ の他の地表水を有効に排除する措置を講ずる位置及び当該措置の 内容（該当あれば） ・堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置を講ずる位 置及び当該措置の内容（該当あれば）	1/2,500以上	盛土・切土 一時的な土石の堆積：5ページ 盛土・切土 一時的な土石の堆積：6ページ
3	土地の平面図		1/2,500以上	

※「明示すべき主な事項」を満たしていれば、既存の資料や1つの図面にまとめていただいても問題ありません。

# 21日以内の届出書の作成例について（届出書：盛土・切土）

様式第十五

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の届出書

令和7年4月21日

岐阜県知事 殿

工事主 住所 高山市上岡本町7丁目468  
氏名 飛瀬 清見

宅地造成等工事規制区域（桃色）の場合：第21条第1項  
特定盛土等規制区域（緑色）の場合：第40条第1項

申請日を入力してください。  
※4月1日～4月21日までに申請してください。

工事施行者を記載してください。

宅地造成及び特定盛土等規制法  
〔第21条第1項〕  
〔第40条第1項〕の規定により、下記の工事について届  
け出ます。

1 工事施行者住所氏名	記
岐阜県岐阜市〇〇番地××	岐阜 太郎
株式会社△△	代表取締役
〒509-2501	
岐阜県下呂市萩原町山之口〇〇番地△△、〇〇番地××	
(代表地点の緯度経度)	(緯度：35度95分44.2秒、経度：137度19分43.7秒)
3 工事をしてい る土地の面積	4, 264.0平方メートル
4 盛土のタイプ	平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土
5 盛土又は切土の高さ	14.6メートル
6 盛土又は切土をする土地の面積	4, 264.03平方メートル
7 盛土又は切土の土量	盛土 31, 127.2立方メートル 切土 15.0立方メートル
8 工事着手年月日	平成31年4月16日
9 工事完了予定年月日	令和7年5月31日
10 工事の進捗状況	例) 残土処分場 (進捗率：〇〇%)

〔注意〕

- 1 工事主又は1欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。
- 2 2欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。
- 3 4欄は、該当する盛土のタイプに○印を付してください。（複数選択可）

「4盛土のタイプ」  
・盛土等を行う土地に○印を付けてください。  
①谷埋め盛土：谷や沢を埋立て行う盛土  
②平地盛土：勾配1/10以下の土地で行う盛土（①を除く）  
③腹付け盛土：勾配1/10超の土地で行う盛土（①を除く）  
・現場が切土のみの場合は、○印は不要です。

工事着手年月日は、確認できる古い日時を記載してください。

・工事を行っている所在地及び地点の緯度経度を入力してください。  
・緯度経度の調査方法は、県建築指導課のホームページの「規制区域」の県統合GIS等により確認ください。

・「3工事をしている土地の面積」盛土等を行っていない面積を含めた全体の土地の面積を記入。  
・「6盛土又は切土をする土地の面積」盛土等を行っている箇所の土地の面積を記入。

工事の進捗状況は、盛土等を行っている目的や盛土等の進捗率（〇%）等を記載してください。

# 21日以内の届出書の作成例について（届出書：一時的な土石の堆積（仮置き））

様式第十六  
岐阜県知事 殿

土石の堆積に関する工事の届出書  
令和7年4月1日

※4月1日～4月21日までに申請してください。

工事主 住所 岐阜市菱田南2-1-1  
氏名 株式会社 ○○  
代表取締役 岐阜 太郎

宅地造成及び特定盛土等規制法  
〔第21条第1項〕  
〔第40条第1項〕の規定により、下記の工事について届  
け出ます。

宅地造成等工事規制区域（桃色）の場合：第21条第1項  
特定盛土等規制区域（緑色）の場合：第40条第1項

工事施行者住所氏名 岐阜県岐阜市○○番地××  
株式会社○○ 代表取締役 岐阜 太郎

1 工事施行者住所氏名

2 工事をしている土地の番  
所在地及び地番  
(代表地点の緯度経度)

3 工事をしている土地の面積

4 土石の堆積の高さ

5 土石の堆積を行う土地の面積

6 土石の堆積の量

7 工事着手年月日

8 工事完了予定年月日

9 工事の進捗状況

〔注意〕

1 工事主又は1欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

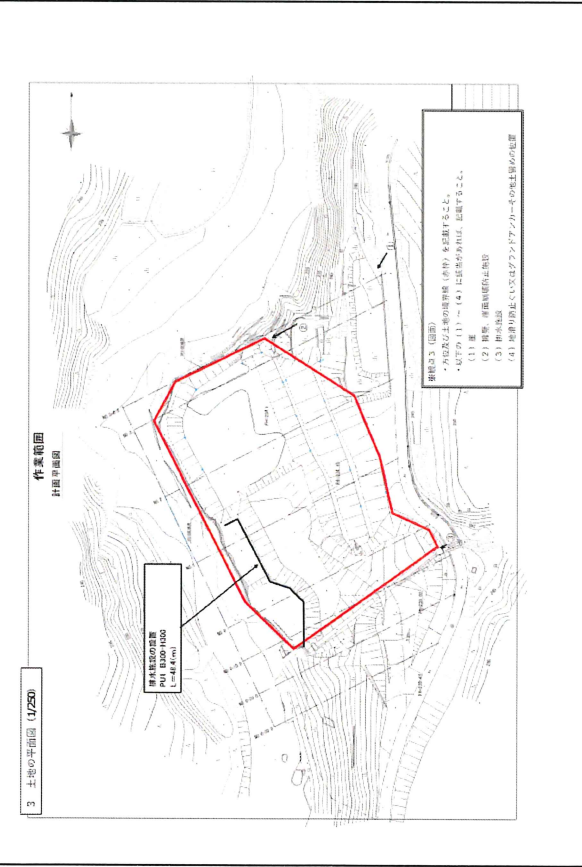
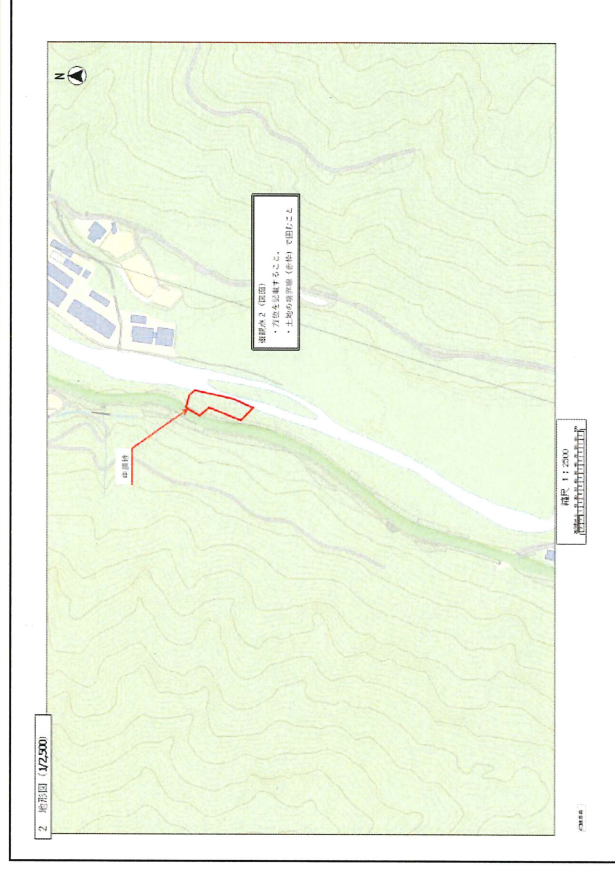
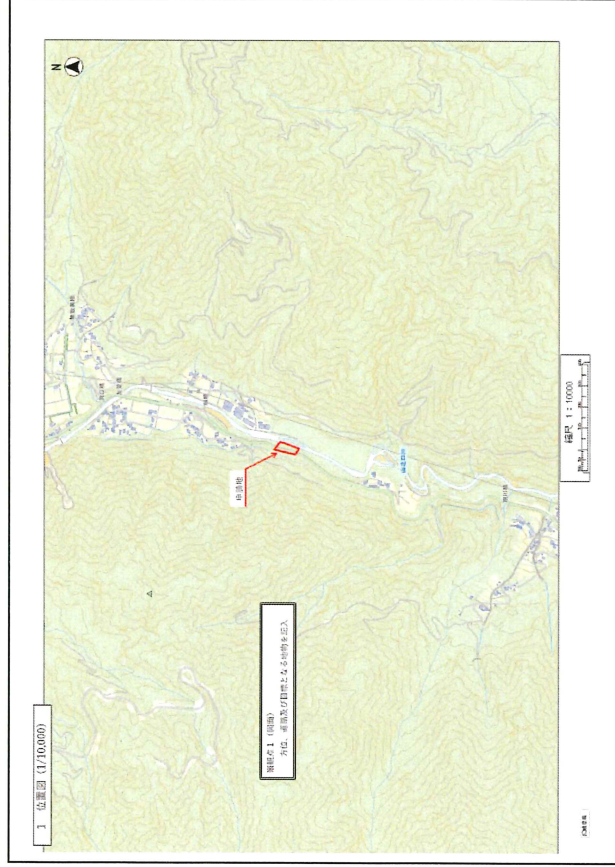
2 2欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。

工事施行者を記載してください。

- ・工事をしている所在地及び地番、代表地点の緯度経度を入力してください。
- ・緯度経度の調査方法は、県建築指導課のホームページの「規制区域」の県統合GIS等により確認ください。
- ・「3工事をしている土地の面積」盛土等を行っていない面積を含めた全体の土地の面積を記入。
- ・「5土石の堆積を行う土地の面積」盛土等を行っている箇所の土地の面積を記入。

工事の進捗状況は、盛土等や土石の堆積を行っている目的や盛土等の進捗率（○%）等を記載してください。

## 21日以内の届出書の作成例について（図面：盛土・切土）



### 【盛土・切土の場合】

#### ①位置図（1/10,000）

観点1：方位、図面及び目標となる地物を記入

#### ②地形図（1/2,500）

観点2：方位を記載すること。

土地の許可線（赤枠）で囲むこと

#### ③土地の平面図（1/250）

※写真の番号の向きがあれば、記入すること。

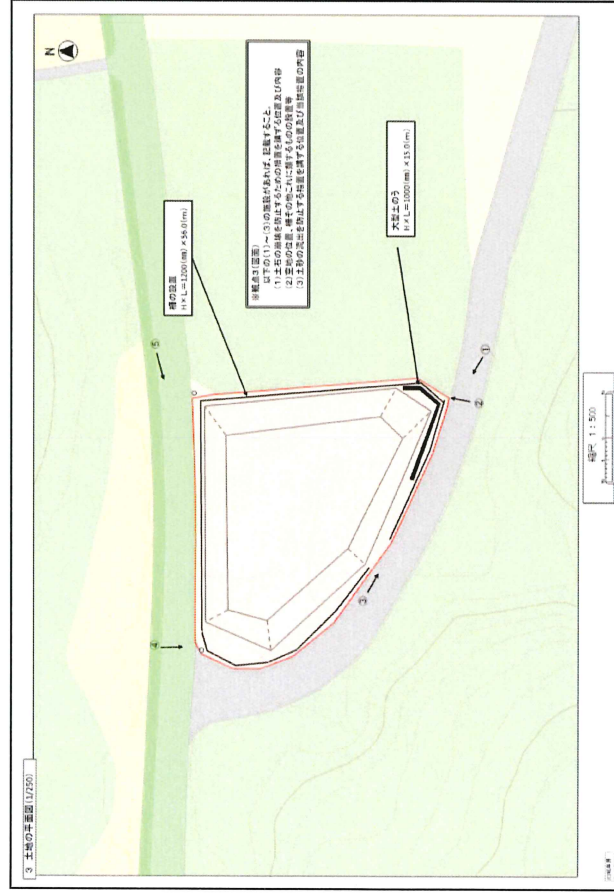
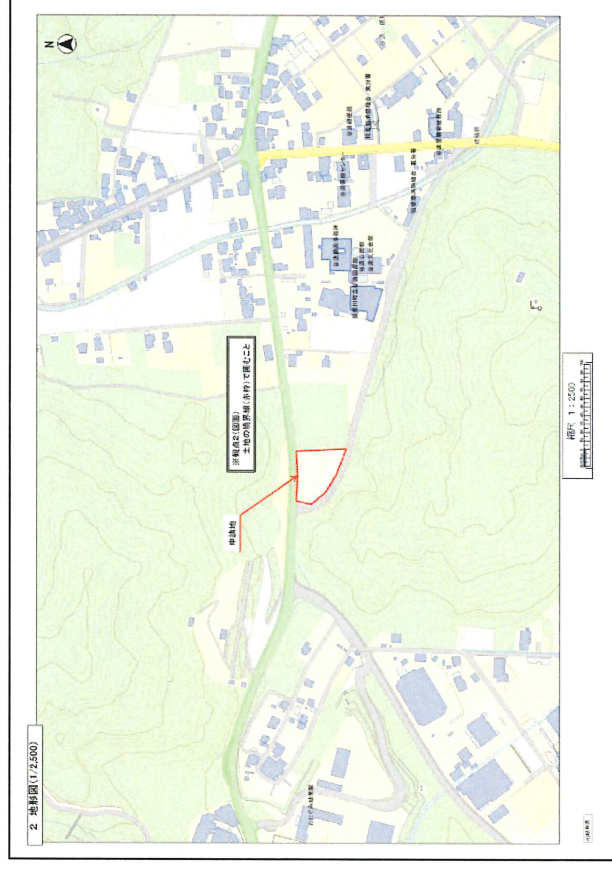
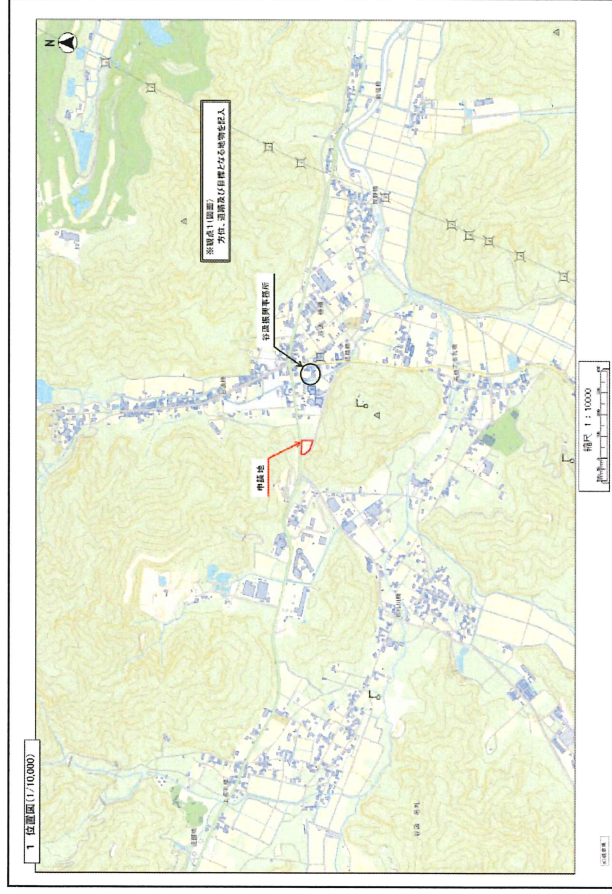
観点3：方位及び土地の境界線（赤枠）を記載すること。

以下の（1）～（4）に該当があれば、記載すること。

（1）崖 （2）擁壁、崖面崩壊防止施設 （3）排水施設

（4）地滑り防止ぐい又はグラウンドアンカーその他土留めの位置

## 21日以内の届出書の作成例について（図面：一時的な土石の堆積（仮置き））



### 【一時的な土石の堆積（仮置き）の場合】

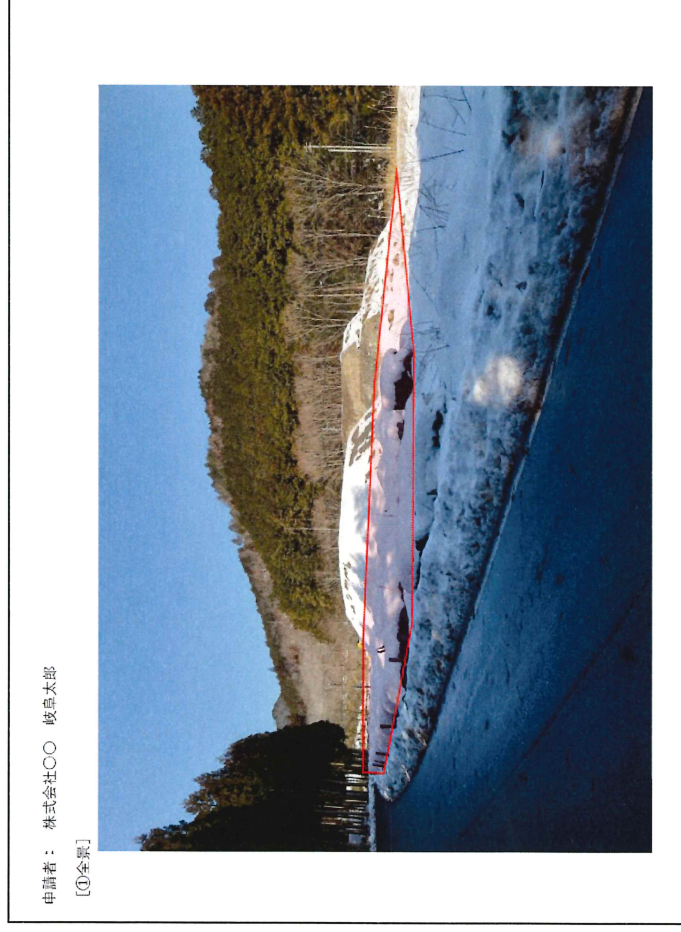
- ①位置図（1/10,000）  
観点1：方位、図面及び目標となる地物を記入
- ②地形図（1/2,500）  
観点2：方位を記載すること  
土地の許可線（赤枠）で囲むこと
- ③土地の平面図（1/250）

※写真の番号の向きがあれば、記入すること。

- 観点3：以下の（1）～（3）の施設があれば、記載。
- （1）土石の崩壊を防止するための措置（位置・内容）
  - （2）空地の位置、柵これにその他類するものの設置等
  - （3）土砂の流出を防止する措置（位置・内容）



## 21日以内の届出書の作成例について（現場及びその周辺の写真）



【共通】 ※令和7年3月31日までに現在行われている（工事中）の写真【撮影時期は定めていません。】  
必須：①全景

※申請地を赤枠で囲む

任意：②～⑤東西南北からの境界等が分かる写真

※周辺の写真があると望ましいです。